

各関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除所長
(公 印 省 略)

発生予察情報について
平成16年度病害虫発生予報第10号を発表したので送付します。

平成16年度病害虫発生予報第10号(1月予報)

今月のトピック

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

アオドウガネ・ミヤコケブカアカチャコガネ (さとうきび)



左：アオドウガネ(成虫)
右：ミヤコケブカアカ
チャコガネ(成虫)



左：アオドウガネ(幼虫)
右：ミヤコケブカアカ
チャコガネ(幼虫)



立枯れの様子

被害と対策

アオドウガネとミヤコケブカアカチャコガネは、さとうきびの立枯を引き起こす重要害虫である。この立枯症状は11～12月頃に見られ始める。両種を防除する手段は大きく2つある。1) 製糖期を迎えるこの時期は、収穫後すぐにロータリー(碎土する)をかけることで幼虫密度を低下させることができる。しかし、ミヤコケブカアカチャコガネの幼虫は3月下旬頃になると地中深くに潜行するためこの防除方法は3月中旬までに行うこと。2) 薬剤による防除は、幼虫が小さい5～6月が適期である。

予報の見方

発生予察情報は、前月の調査に基づき発生程度が「並」以上の病害虫を中心に掲載しています。「やや少」以下の病害虫については通常掲載していません。
「発生の程度」は平年との比較を示しています。そのため毎年その月で高い数値が続いた場合にはその月の「発生の程度」は密度が高くても「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考して下さい。